

地域と学校がパートナーとなって子供の成長を支える

コミュニティ・スクール通信

岩手県教育委員会事務局
生涯学習文化財課 地域学校連携担当
〒020-0034 岩手県盛岡市内丸 10-1
TEL 019-629-6173
FAX 019-629-6179
E-mail DB0005@pref.iwate.jp

令和3年12月17日発行 第16号

コミュニティ・スクールに関する動画資料等の紹介

県内でも、コミュニティ・スクールを導入する学校が増えてきており、来年度には小・中・義務教育学校では7割近くが、県立学校では、半数近くがコミュニティ・スクールとなる見込みです。

みなさんの学校、地域では、準備は進んでいますか？

コミュニティ・スクールには、「先行事例はあっても先進事例はない」といいます。つまり、自分たちの学校ならではの、自分たちの地域ならではのコミュニティ・スクールを築き上げていけばいいのです。

しかしながら、新しい制度の導入を控え、コミュニティ・スクールのイメージがよく分からない方もいらっしゃるかと思います。

そこで、今回は、今年9月に行われました「地域とともにある学校づくり推進フォーラム2021 愛知」の動画資料をご案内いたします。

お時間がある時にご覧いただき、参考にさせていただけたら幸いです。



https://www.youtube.com/playlist?list=PLGpGsGZ3lmbAA3Lm_2o4Kt0Ps00a2nxNw

◇行政説明（文部科学省地域学習推進課）14分38秒

◇大阪府守口市立さつき学園小中一貫校 19分40秒

◇岐阜県飛騨市立神岡中学校 17分58秒

④新潟県立阿賀黎明高等学校 12分52秒

⑤和歌山県立紀伊コスモス支援学校 18分22秒

⑥CSマイスター講評（守口市立さつき学園小中一貫校）10分01秒

⑦CSマイスター講評（飛騨市立神岡中学校）13分08秒

⑧CSマイスター講評（新潟県立阿賀黎明高等学校）8分24秒

⑨CSマイスター講評（和歌山県立紀伊コスモス支援学校）11分42秒 など



<https://www.youtube.com/watch?v=qjwzbPIJ9hg>

◇愛知フォーラムパネルディスカッション 1時間21分

「自ら学ぶ子どもを支える学校・家庭・地域」

～コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進～

モデレーター：文部科学省国立教育政策研究所生涯学習政策研究部

総括研究官 志々田 まなみ

パネラー：京都府南丹市立園部小学校 教頭 榊 貢

CSマイスター 大谷 裕美子 統括コーディネーター 梶村 明人



＜お知らせ＞

今年度の県教育研究発表会特設分科会「コミュニティ・スクール」は、オンデマンド配信による開催に変更となりました。

昨年度までは、参加希望が多く、期限前に申し込みを停止せざるを得ない状況でありましたが、今年度は、事前登録すれば、令和4年2月14日（月）～28日（月）の期間内であれば、いつでもご覧いただくことが可能です。

コミュニティ・スクール分科会の発表動画は、4本（各20分程度）の予定です。

中学校や高校の事例発表も予定しております！

視聴するには事前登録が必要ですので、「岩手教育情報交流ネット」からお申込みください。

(<https://www2.iwate-school.jp/>) ※申込期間 R3.12.22～R4.1.14

本通信は下記ホームページに掲載しています。（※ダウンロード可能）

岩手県生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>



「まなびネットいわて」には、文部科学省が作成したパンフレットや全国の事例紹介があります。また、岩手県が作成した資料や県内の事例等の紹介もあります。ぜひ、ご覧ください。